

件名：安全性向上のためのリスク情報活用についての意見交換

1. 日時：令和6年1月25日（木）16：00～17：00

2. 場所：原子力規制庁 次長室

3. 出席者：

原子力規制庁 金子次長、市村技監、古金谷緊急事態対策監

原子力規制部 検査グループ 検査監督総括課 村上企画調査官

電力中央研究所 業務執行理事 他1名

原子力エネルギー協議会 理事 1名

4. 要旨：

○電力中央研究所から、原子力施設の安全性向上につながるリスク情報の活用に関する議論を行う場を設けたいとの提案があった。

○具体的には、目標とする姿、活用対象の優先付け、課題の抽出などをテーマとして、規制機関と産業界が議論することによって、米国に比べて活用が限定的な国内の状況を改善したいとの説明があった。

○原子力規制庁から、例えば、議論のアウトプットとしてどのようなものを目指すか（例えば、共通認識的なものをまとめたもの等）、検討の進め方として適用事例を積み上げるかなど、具体的な検討作業の進め方について考える必要がある旨の意見を伝えた。

○また、規制側、産業界側ともに、参加者のレベルを検討し、開催形式などの打ち合わせを引き続き行うこととした。

5. 配布資料：

資料 安全性向上のためのリスク情報活用についての意見交換について

以上